

そもそも異世界ってどんな世界なのさ？

M「再び異世界を特集します。ヤングたちは異世界好きだよー。でもさ、私は具体的にどんな世界に行きたいと思ってるのか気になるわけ。剣と魔法の世界？過去や未来？パラレルワールド？さてどれだ！」

F「とにかくここじゃない世界だったらいいんじゃないでしょうか。でも現実的に考えると、異世界なんかに行ったら言葉が通じないんじゃないかと思うんですけど。」

A「確かにそうですね。異世界に行って言葉が通じなくて主人公が苦勞するような話もありますよね。」

M「でもナルニアとかはタンスの向こうでルーシーが普通にタムナスさんとしゃべってるじゃない。あれ、英語よね。」

A「そこはほら、児童書ですから。突っ込んではいけないところなのは。」

M「中高生が読む本になると、現実とのリアリティーを出すために言葉の問題で苦勞させるわけだ？」

F「そうでもないですよ。最近は苦勞させないために現実世界で死亡してから異世界に行くパターンが主流です。『本好きの下克上』とか」

M「・・・なんかその話、前に聞いた気がするよ。転生って便利な手段だなあ。でも本当に転生するかどうかもわからないのに死にたくない！」

A「まあまあ、そこはファンタジーのご都合主義というところで。」

M「そういえばSさん、会話に参加してる？行きたい世界とかないの？」

S「・・・チョコレート工場に行きたいです。」

F「チョコレート工場って、ロアルド・ダールの、あの！？」

M「言うことを聞かなかった子が、体をローラーでべったんこに伸ばされたり、搾られたりする、あの！？」

A「確かに、児童書には内容がちょっと(かなり)シュールですよ。」

S「でもチョコレートいっぱい食べたいです。言うことはちゃんと聞きますから。」

M「健気。だけどあれは異世界というより架空世界かなあ。時代もよくわからないし。」

A「Mさんは行ってみたい世界とかは？」

M「うーん。私はリアリストな大人になってしまったので、過去に行って大儲けしたいとかそんなヨコシマなことばかり考えてしまいます。」

F「過去を変えたからって現実が幸せになるかわからないですよ？」

M「・・・そうなんだよねえ。でもさあ、異世界に行きたいならとりあえず海外に行くとけばいいんじゃないかなと思うわ。」

F「言葉も通じないし、文化も違うし疑似異世界体験ですね。」

S「魔法は使えないですけどね。」

M「それはもう、各自でホグワーツにでも行く努力をしてください。」

←ブログやってるよ！ <http://sanda-city-lib-ya.sblo.jp/>

ホンダラケ

2020.2.1

異世界旅行に出かけよう。

本を読むだけで、違う世界に旅立てる。ファンタジーは寒い冬にはぴったりではないでしょうか？いざ、想像の冒険の世界へ、飛び込もう！
そして、その後は現実の世界へ戻ってきてね。

世界の終りとハードボイルド・ワンダーランド 村上 春樹 著

新潮社 2005年刊 F/ムラ

世界の終りと
ハードボイルド・
ワンダーランド



村上春樹

<私>が科学者の実験に巻き込まれ、思考回路の秘密を求めために過酷な冒険に出かける「ハードボイルド・ワンダーランド」と、<僕>が壁に囲まれ静寂に包まれた深層心理を表す「世界の終り」を彷徨う物語が交互に進行していきます。架空の生きものの一角獣の頭骨が何を表すのか？僕と影は壁に囲まれた世界から脱出することはできるのか？謎が散りばめられています。読んでいるうちに村上春樹が描く不思議な世界にどんどんはまりこんでいきます。

ホンダラケとは

本誌は、読者の身も心も「本だらけ」にしてやろうという心意気から生まれた中高生向け小冊子です。本誌に登場する本は全て三田市立図書館本館のYA（ヤングアダルト）コーナーでご覧いただけます。

2か月に1度、年6回発行予定です。

ホンダラケは皆様の投稿をお待ちしております。YAコーナーに用紙・ポストがございますので、おすすめ本や本誌の感想・要望などお寄せ下さい。

青春読書記

～三田学園図書委員会より愛をこめて～

今回のテーマは「受験」。

受験生のみなさん、全力を尽くして頑張ってください！

『高校入試』 湊 かなえ 著

2016年刊 KADOKAWA/角川文庫 F/ミナ

「入試をぶっつぶす。」

職員以外立入禁止の場所におかれたメモ用紙を警備員が発見する。そして入試当日、実際にトラブルが起こり始める。足りない解答用紙、採点ミス、学校の様子が中継されるネット掲示板。受験を経験した学生として、展開から目を離せなかった。手に汗握る本格ミステリを、皆さまも是非。



P.N. 濃い人 (中学3年生)

新着図書 Pick Up

『恋って何ですか？ 27人がすすめる恋と愛の本』

河出書房新社編 2019年刊 902.0/カワ

古今東西、老若男女、恋愛は多く取り扱われてきた大きなテーマです。この本は、小説家や俳優、アーティスト、学者など、27人のかたが、おすすめする恋愛の本を紹介した本。教科書に載っているような文学作品だけでなく、漫画、絵本など、バラエティー豊かなブックガイドです。恋に悩んだことがある、あるいは現在進行形で悩んでいるという人にはピンとくる本があるはず。また、恋？何それ、貝の仲間？という人も、興味のある人がおすすめする本を読んでみてはいかがでしょうか。



ホンダラケポスの投稿を紹介するコーナー ⑮

おすすめ本：『ブレイブ・ストーリー』 宮部みゆき：著
(P.N.N.N さん) N/ミヤ

「とてもおもしろいです。ハラハラドキドキがとまりません。」

投稿ありがとうございます。私も学生の頃アニメ映画を見に行った思い出があり、懐かしい作品です。ごく普通の小学生のワタルが運命を変えるため、異世界“幻界（ヴィジョン）”で冒険を繰り広げるさまはまさにRPG！で、N.N.さんと同じくハラハラドキドキしながら読みました。11歳にしては大人すぎる(?)ワタルの成長と旅の最後にした選択には、今読んで勇気をもらえる気がします。全4巻とかなりボリュームのある物語ですが、まだ読んでいない方はぜひ旅の扉を開けてみてください！



ブレイブ・ストーリー(1)幽霊ビル KADOKAWA/角川つばさ文庫 2009年刊

YA世代のために血を吐く思いで名作を紹介するコーナー

『ちくま日本文学全集 柳田國男』より

『遠野物語』 柳田國男:著 1992年刊 筑摩書房

願わくはこれを語りて平地人を戦慄せしめよ。

これは、柳田國男が岩手県遠野地方出身の佐々木喜善という人から聞いた話をまとめたものです。神さまが田んぼでの作業を手伝ってくれたというほのぼのした話があれば、狐に化かされたというぞっとするような話も。一編一編はとても短く、次は？次は？と、まるでおじいちゃんやおばあちゃんに話をせがむように引き込まれます。東日本大震災の後、この遠野物語に大津波のことが書かれているということでも話題になりました。今よりもずっと、自然を近くに感じていたころの人々の暮らしを垣間見ることができる本です。



918.6/チク